

# あいあいっうしん

No. 4 8 4  
2018 (平成 30)  
8. 7

編集 京都ライトハウス  
視覚支援 あいあい教室  
TEL : 075-462-4462  
FAX : 075-462-4464  
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

眩しい日差しとともに暑い、暑い夏が続いています。猛暑でギラギラ照りつける太陽。かと思えば、大きな台風がやってきたり…。今年の夏は、変化の激しい気候が続きますね。そんな中、はじけるような笑顔で夏ならではの遊びを楽しんでいるあいあいの子どもたち。プール遊びやかき氷作りをしたり、絵の具や色水などいろんな感触遊びも楽しみました。まだまだ暑い日は続きますが、しっかりと休憩を取りながら夏を乗り越えていきましょう。

それでは、今月のっうしんをお届けします。



## 8月の予定

2日(木) 小学生「夏休みのつどい(同窓会)」(14:00~プレイルーム)

※学童グループ昨年度修了生(現小学2年生)対象

15日(水) 通園休み

25日(土)~26日(日) 第40回 視覚障がい乳幼児研究大会(愛知大会)

※保護者の方も参加できます。

★プール遊びは、8月いっぱい行います。

## 9月の予定

2日(日) お父さんたちと遊ぼう(10:00~プレイルーム)

## ライトハウスの行事

10月28日(日) 「京都ライトハウスまつり2018」

(10:00~16:00 京都ライトハウス全館)

# おたんじょうび おめでとう!

## ★8月生まれのおともだち★



### **S さん**                      **9 日生まれ**                      **2 歳になります**

水遊びが大好きなSちゃん。タライにペットボトルを沈めてブクブク…コップに「ジャー！」と入れて、くり返し遊びます。水をパシャパシャかけたり、ボールを「ポイ！」と投げたり、おしゃべりも楽しいんだよね。のびのび遊ぶ姿と、輝く笑顔がすてきなSちゃん。これからも思いきり楽しく遊ぼうね!

### **K さん**                      **16 日生まれ**                      **2 歳になります**

4月からあいあいに通っているKちゃん。登園すると大好きなお友だちのところへ行ってとっても嬉しそうだね♪外遊びも大好きで、公園の砂場ではたくさん砂を触ったり、ごろんと寝転んでみたりして、ニコニコの笑顔で楽しみました。これからもKちゃんの“大好き”な遊びを一緒に増やしていこうね!

### **O さん**                      **18 日生まれ**                      **3 歳になります**

春から通園が始まったOちゃん。あいあいで、好きな遊びをひとつずつ見つけている真っ最中。読みたい絵本を「マー！」と先生に渡したり、リングタワーで遊ぶのもお気に入りだね。わっかを取って、また入れて…できると嬉しくて、一緒にパチパチ拍手! すてきなOちゃんスマイルが輝いています♪

### **Y さん**                      **31 日生まれ**                      **3 歳になります**

6月から通園が始まったYちゃん。初めはエーン!と泣いていたけれど、少しずつあいあいに慣れてきました。この頃は、大好きなアンパンマンの人形をめざして、すべり台の斜面をずりばいで…よいしょ! 頑張って前に進んで手が届くと、とっても嬉しそう♪これから、いっぱい遊んで笑って楽しもうね!

### **N さん**                      **7 日生まれ**                      **4 歳になります**

お友だちや先生が大好きなNちゃん。幼稚園で給食をピカピカにしたこと、お母さんとお友だちとお出掛けしたこと…いつも伝えたいことがいっぱいなんだよね。ハサミで切ったり、手押し車をしたり、自分で挑戦できることが嬉しくて、張りきっているNちゃん。これからも元気いっぱい楽しもうね!

## **R さん** **25 日生まれ** **5 歳になります**

6月の終わり、初めての通園にやって来たRちゃん。みんなで一緒に七夕のお飾りをつくったね。慣れてくると、四つばいですべり台にのぼったり、自由にお部屋の中を動いてニコニコ♪給食もピカピカに食べて大満足！これから一緒にたくさん遊んで、Rちゃんのお楽しみを見つけていこうね。

## **A さん** **9 日生まれ** **7 歳になります**

1年生になって、いろんな“初めて”に少しドキドキしている様子だったAちゃん。この頃は、いきいきと楽しむ姿が増えてきました。クッキングでは枝豆をザルいっぱい取って、「せんせーみて！」と誇らしげな笑顔♪やりたいことにチャレンジする楽しさを、これからもたくさん味わっていこうね。

## **T さん** **12 日生まれ** **7 歳になります**

みんなで育てた枝豆を収穫。友だちと一緒に茎を引っ張ると、なが〜い根っこが出てきてびっくり。枝豆のサヤをひとつずつ取って、たくさん収穫したね。大好きなプールでは、もぐったり泳いだり…友だちと水のかげ合いっこ！ダイナミックに楽しむTちゃん。いつも、キラキラの笑顔が輝いています！

## **E さん** **25 日生まれ** **7 歳になります**

みんなで育てた枝豆の観察やクッキングなど、学童グループのいろんな活動を、「楽しみだね！」とわくわくしながら取り組んでいるEちゃん。めいっぱい遊んでは、いつも「あいあい 楽しかった！」と笑顔で伝えるんだよね。その期待と経験が輝く自信につながっていくように、挑戦を重ねていこうね。

### 『お父さんたちと遊ぼう』のお知らせ

今年も『お父さんたちと遊ぼう』の企画をしました。お忙しいお父さん方も多いかと思いますが、子どもさんと一緒にご参加くださいね！

◆日時：9月2日（日） 10：00～12：00

◆場所：あいあい教室プレイルーム/4階あけぼのホール

※詳細は、お便りをご覧ください。



## 『経験交流会』のご報告

7月18日～20日の3日間、経験交流会（先輩お母さんの体験談を聞く会）を行いました。1日目は、全盲で点字教科書を使用しながら地域で学ぶ中学校1年生（視覚育成級）のお母さんと、支援学校中学部1年生のお母さん。障がいがあったときのこと、保育園での生活、学校での様子などを、アルバムやお便りなどを見ながらお話してくださいました。2日目は、小学校（肢体育成級）1年生のお母さんと、小学校（普通級）2年生のお母さんでした。進路選択で迷ったことや、放課後の過ごしなどもお話くださいました。3日目は、支援学校小学部2年生のお母さんお二人に来ていただき、医療的ケアの必要な子どもたちが、学校や放課後をどのように過ごしているかなどのお話を聞かせてもらいました。

あいあい教室を卒園した後の就学については、どの方も不安を持たれます。先輩お母さんと一緒にお話する中で、いろいろな情報が得られたり、先の見通しが持てたりする貴重な機会だと思っています。お忙しい中お越しいただいた、6名の先輩お母さん、本当にどうもありがとうございました。

## あいあい療育風景

7月

### 『野菜の収穫をしたよ！』。



プチトマト見つけたよ！

春に植えたトマトやきゅうりの苗が大きく成長し、赤や緑に色づいて収穫の時期を迎えました。「きゅうりはチクチクしてる」「赤いトマト見つけたよ！」など、いろんな発見をしながら収穫を楽しんだ子どもたち。包丁で切って観察したり、興味しんしん…。普段はちょっぴり苦手な野菜も、食べるきっかけになりますね。

枝豆は、学童さんたちがプランターに土を入れて種をまくところから取り組みました。葉っぱやサヤを触ったり、iPadやルーペで拡大して観察。収穫した枝豆は、お鍋やボウルなどの調理器具を使い、洗って茹でました。ボウルでお水を運んでお鍋に入れたり、友だちと協力して準備もしたよ。みんなで食べた枝豆は、おいしかったね。



枝豆たくさんできたね



## ともだち紹介

1歳だよ



## Hさんの巻

はじめまして。今年4月から月曜日と火曜日に通園しています、Hです。5月で1歳になりました。Hが生まれてすぐの頃は、視覚障がいがあることには気がつかず、産後の疲れと初めての赤ちゃんのお世話で、必死の毎日を過ごしていました。そんな中、生後数ヵ月たっても、なかなか物をじっと見つめない、追視をしない、目を押さえるなどの様子が気になり、病院で詳しく検査したところ、両眼性小眼球症だということがわかりました。病院の先生からの紹介で、あいあい教室に通うようになり、初めは泣いてばかりいたおあつまりの時間も、今では時おり笑顔を見せてくれるようになりました。特にお歌を聴いたり手遊びをしたりすることが楽しいようです。

いつも丁寧に子どものことを見て頂き、また、目の見えない子どもの子育てに対しても親身になって話を聞いて、アドバイスして下さる先生方にはとても感謝しています。

これからもっと、Hにとって、あいあい教室が大好きな場所になってくれたらいいなあと思います。親子共々この教室を通して、成長していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

母

---

くすぐり遊びや手遊びが大好きなHちゃん。中でも、「トマトはトントントン♪」の手遊びが大のお気に入り。一番最後のくすぐりでは、本当に嬉しそうな笑顔になるんだよね。給食の時間も「じっじっじー」と、声を出して楽しんでいます♪これからも、Hちゃんの楽しい遊びを増やしていこうね！

---

## “みんなで学ぼう！～就学・就園・放課後支援③”

8月・9月は、小さな社会に子どもたちがはじめて踏み出す第一歩でもある「就園」がテーマ。「幼稚園と保育園は、どう違うの？こども園は？」「どんなふうを考えて選んだらいいの？」など、いろいろな疑問や不安があるかと思います。お二人の在園児保護者から具体的な体験談を寄せていただきましたので、ぜひ参考にしてみてください。

## ◆幼稚園・保育園・こども園はどう違うの？

### 《幼稚園はどんなところ？》

対象は3歳児以上小学校入学前まで。入園願書の配布や受付は、おおむね9～11月頃で、年内にはほぼ入園が決まります。保育時間は9時から14時頃までが標準時間です。保育園に比べて保育時間は短いですが、延長保育があったり、未就園児の子どもを対象にしたプレ入園をしている園もあります。

### 《保育園はどんなところ？》

対象は0歳から小学校入学前まで。入園案内は、おおむね10～11月に出され、12月頃までに申請受付があります。入園の可否が決まるのは3月頃になります。保育時間は7時半から18時頃までが標準時間ですが、園によっては延長保育も行っています。仕事を持つ保護者に代わって子どもを保育する場所であり、基本的な生活習慣を身に付けることに重点が置かれています。

### 《こども園はどんなところ？》

2015年には、幼稚園と保育園の両方の機能を併せ持つ「認定こども園」ができました。対象は0歳から小学校入学前まで。保護者の就労を問わず利用できます。

### ★【保護者体験談①】 Mさん（地域の幼稚園）のお母さん

地域の私立幼稚園の年長で全盲のMの母です。当時行きたい幼稚園は決まっていたので、入園の打診は電話では断られると聞き、直接Mを連れて訪ねました。様々な話し合いを重ねる中で、これから先この地域で進学し生活していく事を考えたら、地域に沢山のお友達や知り合いが出来て欲しい。地域の人達にMの事を知って貰う事で生きていきやすくなるはず。幼い頃から健全なお友達と共に様々な経験をする事はMにとって生きていく糧になるという私の気持ちをお話し、その代わり入園までに着替え、食事、トイレは自分で出来るようにして行く決意を伝え、同時に視覚の専門施設と連携して幼稚園生活をフォローして貰えるようにする約束をし入園の許可を貰いました。

入園するまでは、Mの着替え方や、食事風景等を写真や文章でまとめたり、これまでの様子を記入した冊子を作り園にお渡ししました。現在は、目が見えるお友達が沢山居る事を知りつつも、「Mくん目が見えへんけどこんな出来るねんで」と披露してみたり。困った時はお友達に声をかけて教えて貰ったり、年少さんのお世話を一人前にしたり、充実した園生活を過ごしています。あの時受け入れを決意してくださった幼稚園と、ずっとフォローしてくださっているあいあい教室には感謝の気持ちでいっぱいです。

## ★【保護者体験談②】 Bさん（地域の保育園）のお母さん

Bは5歳（年中）のダウン症の女の子です。先天性白内障で、5ヵ月頃からコンタクトレンズを使用しています。あいあい教室には1歳から通園し、2歳から保育園と併行通園しています。

就園活動を始めたのは1歳の秋頃からで、近所の保育園の見学に行きました。子どもの様子を見て生活の状況を詳しく聞いて下さる園もあり、印象の良かった園の園庭開放に参加しました。1年目は待機児童となり、次の年は近所の方や保育士さん、あいあいの石田先生にも情報やアドバイスをいただき、たくさん見学に行きました。希望の園の一時保育を利用して、園に慣れるように、また先生方にBの事を知ってもらえるようにしました。そして、なんとか入園できることになりました。初めは家から遠く通うのが少し大変かなあ、上の子の園と違うので先生方とも初めて、土地勘もないし、ママの知り合いもないし…など入園できる喜びと不安な気持ちが混在していました。たまたま保護者の方に声をかけられ、以前からの知り合いがいたことが分かりました。その方に「私の弟もダウン症で、この園に通っていたんです。母からいい保育園だと聞いていたので、少し遠いけど自分の子どもも通わせている。先生方も慣れているいい先生がいますよ。」と聞き、少し安心しました。

入園1年目は、まだ歩いておらず1歳下のクラスに入りました。周りの子の動きも穏やかで、Bにはちょうどよさそうでした。年少に上がる際に、同学年と合流し楽しく遊んでいます。担任の先生は、毎年あいあいの「視覚障がい疑似体験会」に参加して下さり、身体や目の状況に合わせて活動を考えていただいています。同じクラスで活動することもあれば、Bが思い切り楽しめる時間も確保していただき、小さな子たちと活動することもあるようです。

一番大変だと思っていたコンタクトについては、年少クラスの時に上のクラスにも「目が悪くてコンタクトを入れているから、気を付けて」と説明してもらいました。プールの時は、終わる時間に再度園に行き、コンタクトを入れています。先生方は活動の度に、まめにコンタクトの有無をチェックしてくださっています。何度か落としたこともありましたが、先生方が根気よく探してくださり、保育園でなくしたことは一度もありません。

Bは、お友達と遊ぶのも園の先生も大好きで「〇〇せんせー、行くー」と喜んで登園しています。「せんせー、あそぼうよー」と声をかけたり、お友達が「Bちゃん」と呼びに来てくれて、「まま、ばいばい」と母とあっさりバイバイし、保育園生活を楽しんでいます。

## 『きょうだい児のつどい』のご報告

7月31日(火)にあいあい教室に通う子どもたちのお兄ちゃん・お姉ちゃんたちが主役となる「きょうだい児のつどい」を開催しました。小学1年生から高校1年生までの9人の子どもたちと、箱の中身を手で触って当てるゲーム「箱の中身は何だろう？」からスタート！情報ステーション職員の野々村さんによる点字体験では、自分の名前を打ったり、点字ランプや点図（突起した点を並べて描いた絵や図）にふれ、「洗濯機についてる」「あいあいを見た」など、どこで点字を見たかみんな誇らしげに答えていました。アイマスクでの手引き体験やボール遊びの後は、館内の点字を探しながら1階の用具販売へ。法人事務所職員の吉田さんに、触って分かる時計やコインケースなどを見せてもらい、「点字がないのに、どのお金をどこに入れるかわかるの？」と熱心に質問して興味しんしん。お昼にお母さんたちお手製のカレーライスと自分で作るかき氷を食べる頃にはすっかり仲良くなった子どもたち。

最後には「箱の中を当てるのがおもしろかった」「点字が難しかったけど楽しかった」「これから点字を見つけようと思った」などの感想が挙げられました。あいあい教室に通っている子どもたちとその家族みんなが楽しんで参加できる行事を、これからもみなさんとつくっていければ幸いです。



箱の中は何だろう？



点字を真剣に打つ子どもたち



拡大読書器って何？

・・・あとがき・・・ 6月末に、娘たち(大学生と高校生)と初の女子旅。しかも、帰りは夜行バスという強行スケジュール。昼間は3人で街を散策し、夕方からは別行動。娘たちは、ディズニーランドへ向かい、私はプレミアチケットを持って NHK ホールへ。楽しみにしていた「グループ結成 40 周年キックオフライブ」を堪能した!! ひろせ

### ★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしん Web 版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web 版もぜひご覧ください！